

福居

vol.109



～福井を誇る～ 福井商工会議所青年部



福井商工会議所青年部
平成20年度会長
堀田 達也

威風堂々YEG ～地域リーダーとしての 責任を自覚しよう～

「一年間を振り返って」

このたびは、福井YEGの平成20年度会長を一年間務めさせていただきましたありがとうございます。思い出せば長いようであったという間の一年間ではありましたが、おかげさまで私の人生の中で最も特別な一年とすることができました。
経験の浅い私が会長職をお受けするにあたってはさまざまな不安要素も抱えておりましたが、皆様方のお力添えにより何とかこの3月一杯で無事会長職を終えることができました。
私が本年度特に心がけたことは、私があまり前に出過ぎないようにしたことです。YEGの主役はあくまでも会員であって会長ではないという考えのもと、会員自らが考え行動を起こすことを最大の目標としました。結果としてどうであったかは私が判断することではありませんが、少なくとも福井YEGを会員が改めて見つめなおす機会が創造できた実感しています。

威風堂々YEG～地域リーダーとしての責任を自覚しよう～をスローガンに掲げた平成20年度の基本方針は長過ぎて大変評判が悪かったのですが、今改めて読み返すと100点満点とは言えないまでも、まずまずの及第点は取れたかなと自負しています。

今、経済状況は昨年よりさらに悪化して、戦後最大規模の不況に陥っているといわれています。正直なところYEG活動に現を抜かしている場合ではないとお考えの会員も多いかと思えます。しかし、私が基本方針で一番言いたかったことは、どんな状況下であれ私たち青年経済人はあわてず落ち着いて前向きに行動していこうということです。他人や社会に依存して行動するのではなく、自分に何ができるかを常に問う姿勢で仕事やYEG活動に臨んでいただきたいという願いであります。このことを是非皆様の心にとどめていただければ幸いです。

最後に、私を一年間支えていただきました、個性豊かな四人の副会長をはじめとする各委員長、副委員長そしてメンバーの皆様方に深く感謝を申し上げますと共に、21年度水元会長の下福井YEGがさらに飛躍されますことを心よりご祈念申し上げ、私の最後のご挨拶とさせていただきます。



平成20年度卒業
岩本 史枝

ありがとう

早いもので、わたしがYEGに入会してからもう丸7年も経ってしまいました。何も知らず何もわからない私が、今ではこうんなに立派に！(体型が?) (笑)
皆様のおかげです。本当にありがとうございます。
いろいろな事業をやらせていただきましたが、やはり最初に所属した村中さん率いる交流委員会の事は一番印象に残っています。思い出せば、桜ハートランドや時代行列。市民会議にクリスマス会と盛りだくさんのことをやりこなしました。このことは、委員長の統率力や人柄が素晴らしいことはもちろん。参加メンバーも素晴らしい(笑) 全員一致で頑張った結果だともいえます。
それから、平成16年2月。全国会長研修会で福井が主管するということ、友田委員長中心に訳わからずやって、終わった時にはなにも特別手伝えなかつたのに、感動して知らずに涙がこぼれました。堀田委員長と濃い副委員長たち(ちなみに、吉岡さん、富田さん、今川さんそして私) わいわいやったこと。(あの濃い人々をまとめた堀田さんは偉い！笑)
忘れちゃならない松井委員長とのさくらのおはし。自分達もとてもいいことをやった！と自負していたが、なによりあの反響の大きさはびっくり仰天！やっぱ石川さんはすごく、水元さんや他のメンバーも素晴らしいと思う。言い出したらきりがなく、若いのにしっかりしてる菊ちゃんや、なんでもできる宇佐美さん。一生懸命なハッシー等々。どなたもこなたも、すごい方ばかりでいろいろ勉強になりました。
そして最後に審査室をやらせていただき、ただ、楽しいだけでなくPDCAにのっとり、みる事ができるようになりました。(ほんとは清川さんってすごいです！)
これで私は卒業ですが、もう一度、私のまわりの全ての方々に感謝申し上げます。いざお別れかと思うと、とても寂しくなりますが、またどこかでお目にかかれますように。
皆様のますますのご活躍をお祈り申し上げます。
(感謝)

4月度例会

平成20年度定期総会に引き続き、4月度例会は「YEGライフパランス～あなた自身の健康は大丈夫?～」をテーマに総務・渉外委員会(今井委員長)が担当して開催しました。

今年の4月からメタボリック健康診断が義務化されたことを受けて、「あなたのお腹は大丈夫?」と題し、管理栄養士の田崎ひろみ先生を講師に招き、ご講義いただきました。



ウエストサイズ男性85センチ、女性90センチが判断基準となるため、委員会で簡易測定器を準備し各自お腹周りを確認しました。また、日頃の生活習慣をどう改善し、おいしく食べてメタボ退治が出来るのか、チェック表を確認できたと感じました。会員の興味も若干6名参加していただきました。奥様に参加していただけた会員は特に、今後のメタボ対策もバッチリでしょう。総会が行われている間、奥様方にはおうちで楽しむアロマ講座も受講して楽しんでいただきました。

【取材担当：番匠 功】

5月度例会

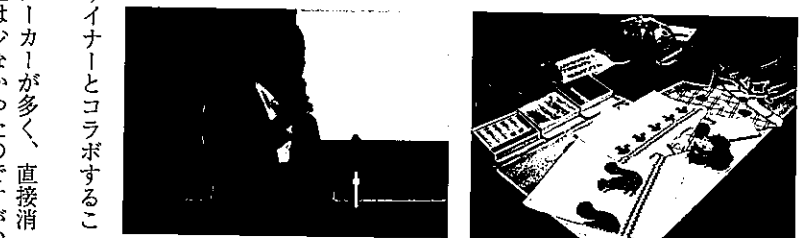
企業(あきない)づくり委員会(山本委員長)が担当の5月度例会を28日(水)19:00より福井商工会議所ビルにて、「おいしいキッチン」プロジェクトの二口誠一郎氏を講師としてお招きし開催しました。

今例会は「コラボ」をテーマに氏を中心となって展開する「おいしいキッチン」プロジェクトについて講演していただきました。ちなみに二口氏は偶然にも堀田会長がJC(青年会議所)に所属していた頃お世話になった先輩とのことで不思議なご縁があるようです。

この「おいしいキッチン」プロジェクトは「繊維」「紙」「プラスチック」など、福井県内の中小製造業のものづくり技術を生かし生活雑貨商品を展開するブランドとして、全国各地の販売店及びアメリカの雑貨店にも進出している注目のプロジェクトです。元々小さな中小企業では良い製品を一つ作っただけでも単体ではそれを売る販売網もブランド力もないため成功は難しいとされてきました。そこで「おいしいキッチン」では各企業のものづくり技術に最先端のデザイナーのアイデアがコラボして1つのブランドを作ることと魅力ある商品作りを成功させています。

例えば、リース会社では、リース素材を生かしてロゴ入りの野菜を吊るすネットを作ったり、繊維会社ではマイクロファイバーを生かした食器洗いを作ったりと、これまでの発想にはなかつた製品をデザイナーとコラボすることにより生み出しています。

県内では下請けとなる中間材料メーカーが多く、直接消費者の手に渡る最終製品を作る会社は少なかったのですが、このプロジェクトにより自社製品が東京のおしゃれな店に並んだり、マスコミなどに取り上げられたりするのを見て社員の士気が上がったという効果もあるようです。



講演では「プロジェクト立ち上げ初期の苦労話から、いかにして現在の成功に結び付けてきたか、またコラボレーションの意味するものは何かに分けて話していただきました。

このプロジェクトを推進するにあたり二口氏が感じてきた本当の意味の「コラボレーション」とは、単なる役割分担や下請け関係ではなく、参加する主体がそれぞれ自立性をもち、ある種の競合関係を保つことが必要だということ、開いていた我々YEGメンバーも青年経済人として触発され、参考にるところが多かつた講演であったと思います。まさに企業(あきない)づくり委員会の最初の例会にあふさわしい内容でした。講師はじめ事業にご協力下さった皆様ありがとうございました。【取材担当：今井順也】

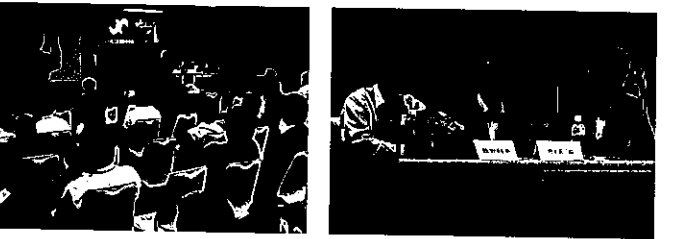
6月度例会

精神(こころ)づくり委員会(佐々木委員長)担当の6月度例会を25日(水)19:00より福井商工会議所ビルにて開催しました。

「笑っていいとも」風に、米澤君がタモリに扮しゲストを招き、これまでの福井YEG事業に対する思いやそこに至るまでの経緯などを語ってもらった内容でした。

最初は、青年部OBの田谷さんと吉岡さんをゲストに迎えて、フエニックス祭り「お神輿」(サンバ)「YOSAKOI」(イッチョライ)について。2番目は、前年度卒業生の牧野さんと竹下さんをゲストに迎えて「駅東ハートランド」について。3番目は、現青年部の宮本君と元青年部の井関君をゲストに迎えて、福井で行われた「全国会長研修会」についてでした。

この大きな3つの事業に対する思いや経緯、エピソードなどを聞いて感じたことは、「どうしたら楽しい(すこ)事が出来るか」「妥協しないで創り上げていく」この熱い思いがあったからこそ出来たのではないかと思います。この例会に参加して、改めて福井YEGの妻と先輩たちの姿を実感しました。【取材担当：岩佐 勝】



7月度例会(大野・福井合同例会)

12日(土)、県連主催大野YEG主管で宝慶寺、宝慶寺憩いの森を会場に開催された大野・福井合同例会(7月度例会)に参加しました。

朝早くからバスに揺られ大野まで。バスの中では新入会員を中心に事業PRと、クイズ大会。大野ウルトラクイズをはじめ、各メンバーの会社に関するクイズや、各メンバーのプライベートな話題まで、様々な話題で盛り上がりました。

大野に到着し、式典後の研修事業では、宝慶寺にて法話聴講や座禅体験を行いました。座禅中は、心を「無」にリセット。慣れない姿勢で足が痛くなったり、しびれたりしましたが、しばらくするとそれも慣れ、神妙な面持ちで座禅に取り組みました。

頭の中を空っぽにする時間ってなかなか作れないものです。貴重な体験となりました。座禅後の法話では、分かりやすいお言葉で話を聞いていただき、原点に戻り自分を見つめ直す時間となりました。

懇親会では、宝慶寺いこいの森にてパーベキュー。大野YEGの皆様が温かいおもてなしを受けました。研修事業を通して、今後の経営において、それぞれの生き方について、より良いヒントを見つけられたのではないかと思います。また、大野YEGとの交流においても、大変有意義な時間を過ごすことが出来たのではないのでしょうか。

【取材担当：松村知枝】



テンバイクツーリング(滝しぶきツーリング) 2. クラフト+芝そり 3. キャック体験 4. 魚つり 相変わらずの空模様で屋外での体験プランが、できるか心配だったので、徐々に天気も回復していき、みなさん、それぞれの体験プランを楽しんだようです。私は魚釣りに参加。釣竿をにぎるのが小学生以来で、心躍る気持ちで針をたらしめたのですが、垂らせど、垂らせど、魚は釣れず。結局1時間以上頑張ったものの1匹。それでも魚が針に掛かった時は懐かしい感動がありました。

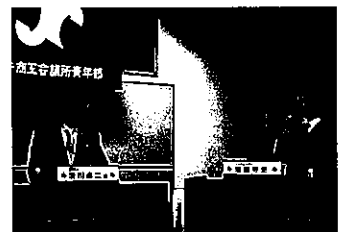
【取材担当：八木寛】



9月度例会

精神(こころ)づくり委員会(佐々木委員長)担当の9月度例会を24日(水)19:00から福井商工会議所にて開催しました。

懇親会では、宝慶寺いこいの森にてパーベキュー。大野YEGの皆様が温かいおもてなしを受けました。研修事業を通して、今後の経営において、それぞれの生き方について、より良いヒントを見つけられたのではないかと思います。また、大野YEGとの交流においても、大変有意義な時間を過ごすことが出来たのではないのでしょうか。



23日(土)、会員拡大・交流委員会(宇佐美委員長)が担当の8月度例会(会員交流事業)をスキーリゾート山にて開催しました。今回は「日帰りの体験企画」という内容で、AM8:00に福井駅東口集合。だっただけですが、やはり遅刻者が、(パーベキューの時に、たっぷり弄られていました笑)。雲行きも怪しく、不安な状態が出発しました。会場では、事前に選択してもらっていた「自然を感じる体験プラン」のグループに分かれて、早速体験開始。1. マウン



き抜く為の重要なフアクターを授かったのではないのでしょうか。講演終了後は「秋の収穫祭の散策」。秋晴れのなか足羽川河川敷へと向かい、様々な福井の食を堪能しました。晴天のせいかわ山の来場者があり各ブースでは大盛況のようでした。5時半から懇親会なので収穫祭での食もほどほどにし、ホテルへ戻り各指定されたテーブルへ着席。始まる前にハーブの生演奏があり非常に落ち着いた穏やかな音で心も落ち着きました。演奏が終わり村中直前による乾杯にて懇親会が始まりました。



今回の懇親会では、企業(あきない)づくり委員会が今年度取り組んでいる「ビジネスクラスあきない食堂」を実施。各テーブル毎にリーダーを決め、食事談話しながら自己紹介・自社説明・仕事内容など色んな意見交換が飛び交っていました。その他にソースカツ丼の早食い大会、滋賀県YEGメンバーによる11月に大津市で開催される全国大会への参加PR、武生YEGによる県連大会への参加呼びかけ、堀田会長からの提案を受けて次回の開催地となった長浜YEGの挨拶、最後には記念撮影が行われ楽しくも中身の濃い懇親会となりました。ハイウェイビジネス交流会には初めて参加しましたが、近畿ブロック大会や全国大会とは違う親近感を味わえた交流会でした。参加されたYEGメンバーの皆様ありがとうございました。そして担当した企業(あきない)づくり委員会のメンバーの皆さん、お疲れ様でした。

【取材担当：岡山宇太郎】

11月度例会

精神(こころ)づくり委員会(佐々木委員長)担当の11月度例会を26日(水)19:00から福井商工会議所ビルにて開催しました。今回の例会は「情熱ある地域人のあり方」というテーマで



企画されました。普段の例会と違うところはオブザーバーとして青年部OBである永井弘明さんと高原裕一さんをお招きし、予め決まっていた席に座り、各テーブルごとに過去の青年部活動のテーマについて会談する点。

例会が始まると先ずテーブルリーダーが前半後半に司会進行を務め、過去の青年部活動について、1. 事業を行った当時の背景や課題 2. 事業の目的や行うにあたっての視点 3. 具体的な事業内容 4. 事業の効果 といった流れで前半が進みました。後半は、1. その事業を行っていきべきか。行う意義は。 2. 今後の事業を行うにあたっての視点・基準・取り組む姿勢 といった内容でした。テーブルの中には昨年、またまた本日入会した方もいて、内容が分からないまま参加していたのではないかと思います。先輩会員が過去の事業について熱く語って、それに対して今後どのような各自が関わっていくか考えている様子でした。



気がつけば私は青年部10年目。しかし現在の会員で入会から知っている会員はごく僅かであり、今回の例会参加者の中では半数近くが知らないか話したことのない会員ばかり。それだけ青年部というところは会員の出入りが激しいところであり、旧態依然とならず常に新しい考えが芽生えやすい環境にあると言えるでしょう。

「より地域(まち)づくりは若者の考えで進めるべき」と永井OBはおっしゃっていました。若者が地域(まち)づくりに参加しやすい環境にすることを考えることが青年部の地域貢献としての役割かもしれません。佐々木委員長、ならびに精神(こころ)づくり委員会の皆さん、大変お疲れ様でした。

【取材担当：岡山宇太郎】

自己実現。全国会長研修会の実行委員長役をはじめ「断らなかつた」経験。義理人情があつて、人間力を高めることが出来るYEG活動。YOSAKOIイッチョライを通して「伝えること」に重きを置いた社内リーダー・チームワークの育成。アントレ・キッズでは、仕事を子供たちに理解してもらうためには自分の仕事に誇りが持てる必要がある。仕事に誇りを持つことが社員のモチベーション向上につながっていること。入院中に考えた「ビジョン手帳」のこと。等々、とても書ききれないほど中身の濃い経験談を、非常に分かり易く面白く話してくださいました。

清川君と坂田君の熱いこもった素晴らしい対談を聞くことができ幸せでありました。精神づくり委員会の皆さん、企画お疲れ様でした。そしてありがとうございました。

【取材担当：番匠功】

10月度例会

ハイウェイビジネス交流会を開催

企業(あきない)づくり委員会(山本委員長)が担当のハイウェイビジネス交流会(10月度例会)を4日(土)13:30よりホテルリバーシユアホテルにて開催しました。ハイウェイビジネス交流会とは高尾道路である「北陸道」「東海北陸道」「名神高速」を結び、ちよと円の形になる地区のYEG単会が集まって情報交換することにより、より広い視野でビジネスに発展させようという主旨で始まった事業。今回で9回目となりましたが、参加単会は岐阜・富山・石川・滋賀・和歌山ならびに福井県連所属の各単会とかなり広域となりました。

今回のメインは講師を福井キヤノン事務機株式会社代表取締役社長である玉木洋様をお迎えしての講演会。演題は「良い社会づくりは「社長の哲学」と「対話」から」福井キヤノンの試行錯誤「となつており、どのような講演内容なのか興味津々。いざ始まると軽快な社長の言葉と講演内容が書かれたレジュメから、社長の一から始まった経験談したことを基に事細かく、分かりやすく、リズム良く説明していただきました。

その中でキーワードは「1. 「対話」の重要性」「2. トップダウンではなく粘り強くボトムダウンを待つこと」「3. 利益は出さないと駄目だが利益最優先の会社では駄目である」の3点。参加しYEGメンバーは、厳しい情勢の中を生

12月度例会(冬レクリエーション)

会員拡大・交流委員会(宇佐美委員長)が担当し企画・運営を行う、12月度例会(冬レクリエーション)を14日(日)16:30から「美酒美浪漫グラス」で開催しました。

今回の冬レクリエーションはYEG会員とそのご家族、あわせて総勢約103名の参加となりました。会員拡大・交流委員会メンバーがサンタさんの帽子をかぶり、会場の外から参加者を快くお出迎え。皆さんおしゃべり着飾り、いつものクリスマス例会とは違った、ちよとびり大人のムードのなか、堀田会長の挨拶から始まりました。謎のベールに包まれ続けたクリスマス例会。その中身を紐ほどけば、皆が度肝を抜かれた「福井のセロ」ことイケメンマジシャンによるマジックショー、子供達を楽しく巻き込んだ〇×クイズにジャンケン大会。堀田会長サンタと水元次年度会長トナカイの登場もあり、そして最大のサプライズは、あたくも恋人時代を思い出すような、奥様へのサプライズプレゼントの演出等。司会のテンポ良く、あつという間の3時間で終了。



「ちよとびりお洒落、笑い癒しのコラボレーション」とのタイトルの如く、笑いあり、家族への癒しあり、奥様へのサプライズありと様々な要素がコラボレーションし、参加者全員が楽しめた例会でした。いつもは負担をかけているご家族の皆さんへ、少しばかりは恩返しできたのではないのでしょうか。会員拡大・交流委員会の皆さん、素敵なクリスマス例会をありがとうございました。

【取材担当：村上武雄】

1月度例会

企業(あきない)づくり委員会の担当による1月度例会が1月28日(水)18時50分より福井商工会議所地下国際ホールにて開催され、ご縁満開ビジネスサイトを立ち上げた竹川博子氏を講師に招いた講演会が行われました。演題は「YEGのフル活用と可能性」です。

講師プロフィールによると、泣く子もだまら「鉄の女」と書かれていましたので、外見的にパワフルな予想をしていましたが見事に裏切られました。なんと、着物姿で登場され上品で美しい方です。竹川氏は、親から引き継いだ会社、自身が起業した会社の代表を務めながら、YEG活動において地元松坂YEG会長、日本商工会議所青年部副会長等の役職を歴任されましたので、その豊富な経験を元に、我々に貴重なアドバイスをくださいました。

印象深かったアドバイスを紹介しますと、「YEG活動は最初にビジネスありきではなく、YEG活動で得た経験が糧となり、ビジネスはあとからついてくる」、「会員は誰しも会社の代表であり、会員間の上下関係はない。YEG活動では人に有効に動いてもらうために、相手を理解し活かす経験ができる」、「会社を潰さないためには、在庫を持たない、手形を切らない、の2つを実践することだ」、「会社に社長不在でもまわしていくには、社員へ責任を委譲することだ。そうすることで自然と社員に責任感が芽生える。社長はさらにとチェックし、さらにと指摘する」など。

竹川氏はYEGに育てていただいたと語り、またYEGでの出会いを最大限活かしていると実感した講演でした。竹川博子様、企画いただいた企業づくり委員会の皆さま、ありがとうございました。

今年もこのふくい春祭りを通して、沢山の地域の方々と交流や、思い出作りのお手伝いが出たのではないのでしょうか。



取材担当：押川陽二

平成20年度定期総会を開催

4月23日(水)18:45より福井商工会議所にて総務・渉外委員会(今井委員長)が担当の平成20年度定期総会を開催しました。

平成19年度事業報告・収支決算(第1号議案)、平成20年度組織案・活動方針・委員会職務分掌・予算案(第2号議案)とも無事承認され、村中会長から堀田会長へ引継ぎが行われました。村中直前会長へは、記念品として「福井YEG第29代会長 村中洋祐」のロゴ入りエプロンと旧情報の和委員会作 巨大パネルが贈られました。

尚、和魂福彩考査室より年間表彰があり、1年間の活動を振り返ると同時に新しい年度のスタートへの想いを誓うことが出来ました。村中直前会長、直前会長の下、活躍された会員の皆様、1年間お疲れ様でした。



取材担当：番匠功

2月度例会

2月度兼福井県商工会議所青年部連合会会員大会が2月7日(土)武生YEGの主管により越前市で開催されました。

メンバーは11時20分福井駅発の福井鉄道福武線に乗り込み、会場である武生パレスホテルへと出発。福井鉄道福武線に乗ったのは今回が初めてである会員も多く、車窓から垣間見る福井の町並みを楽しみながらの移動となりました。

到着とともに現委員長以上は、臨時代議総会に参加。県連の平成21年度役員(案)が上程され全会一致で可決承認。次年度は福井YEGから清川卓二君が会長として1年間、県連をまとめていきます。盛大に記念式典が開催され、株式会社カワイコーポレーション代表取締役河合徳治氏による基調講演が行われました。河合徳治氏は、大阪西成区にあった建具屋さんの3代目。特にお父さん(2代目)の考え方を崇拝しておられるようでしたが、25歳位までは、親とは全く関係のない仕事で自立しておられました。

福井県華僑華人聯誼会 中国四川大地震の募金活動に協力

以前、当YEGの例会でもお世話になった福井県華僑華人聯誼会の皆さんが中国四川大地震の募金活動を行っているニュースを知り、福井YEGも協力しました。

福井県華僑華人聯誼会の皆さんとは平成17年度4月度例会の際に「コミュニケーションから始めよう」をテーマにした日中の日中友好「」をテーマにした日中の異文化を越えた相互理解で交流を深めました。その聯誼会唱新先生の呼びかけで県立大学の留学生の方が募金活動を行ったというニュースを知り、福井YEGも何か協力できないかと検討。5月度例会の際に受付に募金箱を置き、メンバーに協力をお願いしました。



取材担当：菊祥行

ビジネススクラス 1回目を開催

企業(あきない)づくり委員会(山本委員長 担当)の「ビジネススクラスあきない食堂」を7月31日(木)19:30よりパースティックにて開催しました。

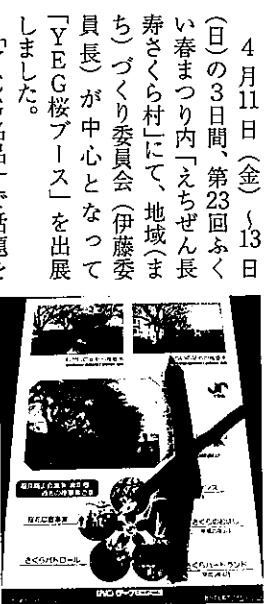
「あきない食堂」の名にあきなく?地域(まち)づくり委員会の伊藤委員長経営の「パースティック」で行われ、会員同士が食事をとりながら、気軽な雰囲気互いに仕事内容の話をするコミュニケーションの場を提供すること。

「金剛院説法・座禪研修」、「この都技のつながり」越前和紙漉き伝統技法研修」の3つの分科会に別れ、研修を実施しました。なぜか福井YEGのメンバーは「蕎麦打ち」研修への参加者が殆ど。

蕎麦打ちでは、粉の状態から麺作りまでを行いました。麺作りの最終段階である「包丁入れ」では、個々の性格が出るらしく、U委員長は特に「几帳面」であることが判明。帰ってから、自分の作った蕎麦を食べてみたが私の蕎麦もなかなかのものでした。懇親会途中で開催されたアトラクションは、各単会の会長と次年度がステージに上がり、次年度が会長の後ろに布を被って隠れ、会長の口に食べ物を押し込む二人羽織での早食い競争。なんと!当福井YEGペアが優勝!あまり知りたくはありませんでしたが、堀田会長と水元次年度は、我々には到底理解できない強い絆で結ばれていたんですね。

最後は、次年度県連会長である清川君と、専務理事の菊君、会計担当の五十嵐君がステージに上がり、次年度県連役員を紹介するとともに、来年度の意気込みを熱く語っていました。

第23回「えちぜん長寿くら村」にて「YEG桜ブース」を出展



4月11日(金)13日(日)の3日間、第23回「えちぜん長寿くら村」にて、地域(まち)づくり委員会(伊藤委員長)が中心となって「YEG桜ブース」を出展しました。

「YEG名品」で話題を呼んだ「さくらのおはし」の販売ブースでは、思った以上に売れ行きが好調で、あつという間に完売。お買い求めいただいた方には、昨年まで綺麗な花を咲かせていた桜の木を大切に思い出した記念として残されることでした。

一方のブースでは、同じ桜の木の枝を使ったクラフト作りの体験が無料で実施されました。さくらの枝で鉛筆作り。まずは枝に穴を開け、次に芯を差込み、削っていくというシンプルながら、工程を進めていきました。

コンセプトとして実施されました。参加した17名の会員が、A・B・C班の3班に別れ、それぞれが用意したプレゼン・ツールを用い、グループ毎に企業紹介。

第55回福井フェニックスまつり 参加事業「みんなの広場」を開催

8月2日(土)から4日(月)の日程で第55回福井フェニックスまつりが開催され福井YEGは2日(土)16時より、裁判所交差点付近にて「みんなの広場」を開催し参加しました。今年も地域(まち)づくり委員会(伊藤委員長)を中心に、次代を担う子供達に「フェニックスまつり」の楽しさを知っ

てもらい、また、市民参画事業の重要性を体感することをコ



市内の幼稚園、保育園からちびっこ笑顔を募り、可愛い踊りを披露してもらったり、カキ氷、わた菓子などの出店のほか、サッカーゲームや全部回ると景品がもらえるスタンプラリーなど、来た人が楽しめる企画を工夫し、世代を超えた交流を楽しめました。

えきまえアントレ・キッズを開催

8月30日(土)、人間(ひと)づくり委員会(松井委員長が担当する「えきまえアントレ・キッズ」を福井駅前周辺の店舗にて開催。小学校高学年の約140名が午前と午後の部に分かれて実際の仕事を体験しました。

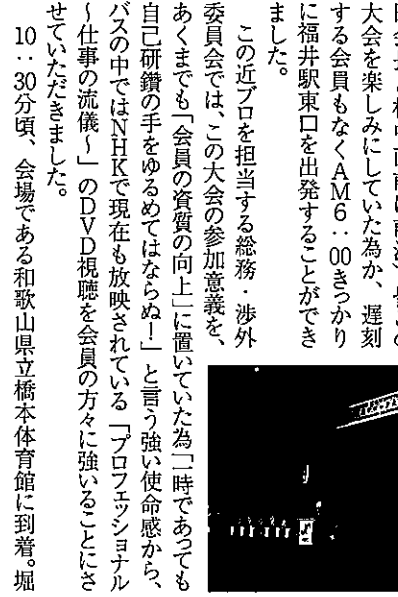


子供達はやや緊張した面持ちでしたが、マナー講師田村先生の接客の練習の後、それぞれ希望の体験先へ元氣良く出発。最初はとまどいながらも、仕事を体験していくにつれ次第に笑顔になつていく子供達の姿が印象的でした。

私の担当した店舗では「自分が人気のドーナツをつくり、それが実際に売れているところを見て、仕事に対するやりがいを感じる」という工夫がなされ、実際に作ったドーナツが5分後にお客様に買われている姿を見て、親子共に大喜びでした!!

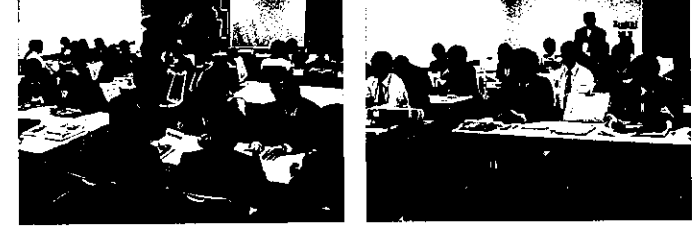
第26回近畿ブロック大会 橋本大会に参加

9月13日(土)、和歌山県橋本市で第26回近畿ブロック大会が開催されました。福井YEGは13日(土)・14日(日)の二泊三日の日程で参加しました。



今回は総勢18名の会員が参加(堀田会長と村中直前が前泊)。皆この大会を楽しみにしていたため、遅刻する会員もなくAM6:00きっかりに福井駅東口を出発することができました。

新入会員15名が参加し、堀田会長の挨拶を皮切りに、清川相談役、村中直前会長、菊副会長、五十嵐副会長によるオリエンテーションが開始。主に「YEGのあゆみ」「日本YEG・県商青連の説明」「規約説明」「あいさい会サークル紹介」などが行われました。



第28回全国びわ湖 大会に参加

滋賀県大津市で第27回全国大会びわ湖大会が開催されました。全国から3,800人の登録。福井YEGからは32名が登録し11月7日(金)・8日(土)の日程で参加しました。

お昼頃にびわ湖ホールに到着。14時から第一分科会「三方よし」で「道」と題して、逆説の日本史で有名な井沢元彦氏による近江歴史物語の講演、江州音頭のエキスパートである志

賀国天寿氏とのトークセッションがありました。ちなみに「三方よし」とは「売り手よし、買い手よし、世間よし」の近江商人の商いの原点を指す言葉です。



その後は彦根市出身の田原総一郎氏の講演、稲垣潤二氏のコンサート(これはすくなくかた)を堪能して帰路に着きました。途中、長浜で黒壁ガラス館などの観光を経て予定通り18時ごろ福井到着。バスの中では新入会員の小辻君から「自分が在籍中に福井YEGで全国大会を開催したい。」発言も飛び出し、

田会長と村中直前と合流し、受付を済ませ、記念式典に臨みました。式典終了後、昼食を挟み「関西の経済は本当に元氣なのか?」と題して宮崎哲弥氏による記念講演が行われました。



対談形式で行われ、「今後の日本経済」について、宮崎氏の見通しを聴くことができました。「日本の社会は年齢で言うと45歳程度。45歳とすると自分の限界も理解した上で、将来を構築していかなければならない年齢であるのにも関わらず、日本の政治家は、夢物語を語っている。これでは、日本経済は良くならない。」とのコメントは非常に印象に残りました。

大懇親会終了後は、宿泊先である大阪のホテルへと向かい、道中のバスの中では、発表者を選出。各々参加した分科会の感想を述べてもらい、それぞれの分科会の情景が伝わってくるような発表を聴かせていただきました。

10月29日(水)19:00より会員拡大交流委員会(宇佐美委員長)が担当する「新入会員オリエンテーション」を開催しました。

12月17日(水)19:00より、総務・渉外委員会(今井委員長)担当の12月定期総会を福井商工会議所ビルにて開催しました。

今回は、定期総会開始前に、来年度製作予定の「ポロシャツ」デザイン案の投票を行っていただきました。全38案のデザインが一同に集まり、それぞれが個性的で本場に素晴らしいものばかり。多くの会員は選定に戸惑っている様子でした。

12月17日(水)19:00より、総務・渉外委員会(今井委員長)担当の12月定期総会を福井商工会議所ビルにて開催しました。今回は、定期総会開始前に、来年度製作予定の「ポロシャツ」デザイン案の投票を行っていただきました。全38案のデザインが一同に集まり、それぞれが個性的で本場に素晴らしいものばかり。多くの会員は選定に戸惑っている様子でした。

まだまだ
続行中!!

※平成21年2月現在

☆ 岡山部品株式会社 岡山 宇太郎
☆ 「信念をもって行動する」
「大きく学び、社会に生かす」
「真の心で人に接する」

☆ ホクコンマテリアル株式会社 中谷 治朗
☆ いろんな自分に变身ナカヤ

☆ 株式会社甘泉堂 村中 洋祐
☆ 和敬静寂

☆ 山田商店 山田 祐司
☆ 来るもの拒まず
去るもの追わず

☆ 有限会社ハイブ美人 鈴木 和男
☆ 「初心忘るべからず」
「良い技術は勝を落とさない」
「一歩踏み出す勇氣」

☆ 福井宇部生コンクリート株式会社 石川 裕夏
☆ すべては心の持ち方次第

☆ 株式会社やなぎ町 柳町 剛弘
☆ 色々考えるならまず行動

☆ 税理士法人新和会計 松田 将裕
☆ 継続は力なり

☆ 清川メッキ工業株式会社 清川 卓二
☆ 人生山あれば、山あり!

☆ (有)もりた 松井 良平
☆ 顔晴れ(がんばれ)

☆ 株式会社福井開発ビル 久野 真
☆ やったことがないから
やってみる

☆ 宇佐美材木 宇佐美 嘉一
☆ 相手(お客様)の立場になって
考え行動する

☆ 住友生命保険相互会社 岩本 史枝
☆ 「すべてに感謝」
「おかげさま」

☆ 株式会社山口ネジ 山口 広征
☆ Time is Money

☆ 株式会社R.E.Aヤマギン事務所 山岸 範之
☆ なんとかかなるさ

☆ 福井フシントンホテル 江守 勇三
☆ 虎穴に入らずんば、
虎子を得ず

☆ 堀田製作所 堀田 達也
☆ 時間は与えられるものでは
なく自ら作るものである。

☆ 株式会社北陽製作所 宮本 武
☆ なりきる、やりきる、
おもいきる

☆ 株式会社ソニック 高木 秀樹
☆ 行動なくして成果なし

☆ 有限会社友高室内装飾 友高 博之
☆ 困ったら、でかい声

☆ 株式会社廣部硬器 廣部 すぐ里
☆ 「人のフリ見て我がフリ直せ」
「常に堂々と」
「なるようになる」

☆ 株式会社宮永不動産 宮永 真孝
☆ 「何事にも前向きに」
「千里の道も一歩から」

☆ ワシタ設計事務所 鷲田 裕之
☆ 創造・維持・破壊

☆ 株式会社みずもと 水元 一徳
☆ 知識を持って見識と成し、
見識を持って、胆識と成す

☆ 北出経営労務事務所 北出 慎吾
☆ 「地球上でもっとも強いものは
変化に対応したものである」
「時間は創るもの」

☆ 株式会社ショーセイ 五十嵐 嘉紀
☆ 能動的に生きれば、風が
起る。風が起れば、
飛び立てる

☆ 有限会社マサン自工 小辻 誠
☆ 知恩報恩

☆ 若葉グラフィック 金平 承基
☆ 3時間も寝れば
フル充電完了!!

☆ 岩佐タイル工業(株) 岩佐 勝
☆ 迷ったら前に出る

☆ サンキ株式会社 菊 祥行
☆ 勇往邁進

☆ 株式会社ハシテック 橋詰 英知
☆ 「起承転結」「英知」

☆ 小川印刷(株) 押川 陽一
☆ 有言実行

☆ (株)JTB中部福井支店 岸田 麻由
☆ 切磋琢磨

☆ 天たつ 天野 準一
☆ 「大切なことは体で覚える」
「まずは行動すべし」

☆ 株式会社クリーニング白洋舎 佐々木 俊一
☆ 「前へ前へ」
「市井の人を大事に」

☆ (株)福井新聞PRセンター 吉川 克己
☆ どんなに悔いても過去は変わらない
どれほど心配したところで未来もどう
なるものでもない
いま、現在に最善を尽くすことである

☆ タガハウス(株) 山本 弘行
☆ 「柳生家の家訓」
小才は、縁に出会って縁に気づかず
中才は、縁に気づいて縁を生かさず
大才は、袖すり合った縁を生かす

20年度より会員メールを
利用して贈ったYEG
バトンより座右の銘を抜粋
しました。全会員リレーは
達成なるか?

あなたの
座右の銘は?

START!

(全国大会及び12月度総会にて実施したアンケートに基づいております…有効回答35票)

福井YEGを漢字一字で表すと?

これは見事に票が割れました。それだけ会員それぞれがYEGに対して感じているイメージや役割が違うということの表れだと思えます。トップは「商」やはりYEGの原点ではないかと思えます。理由は「YEGを通して商いを学びたいと考えてる」など。2位の中では「志…志を立て、志に向かって全力を尽くすことをここで学んだから」「熱…情熱が集う場所、それが福井YEG」「人…色々なことで支えあっているから」「友…同じ時代に生まれたかけがえのない仲間・同志」「縁…新しい出会いがあり仕事で繋がっていく。仕事やプライベートでは知りあえない人と仲間になれる場であるから」など。1票の少数意見では「高…意識が高い」「中…上でもなく下でもない」「応…色々な局面に対応する、周りの期待に応える」「念…自分自身の今の心と向き合える場」などがありました。

Table with 3 columns: Rank (順位), Kanji (漢字), and Votes (票数). Top entries include 1st: 商 (3), 2nd: 志 (2), 2nd: 活 (2), 2nd: 友 (2), 2nd: 人 (2), 2nd: 熱 (2), 2nd: 和 (2), 2nd: 縁 (2), 9th: 協 (1), 9th: 高 (1), 9th: 中 (1), 9th: 暖 (1), 9th: 濃 (1), 9th: 桑 (1), 9th: 念 (1), 9th: 挑 (1), 9th: 笑 (1), 9th: 温 (1), 9th: 輪 (1), 9th: 勉 (1), 9th: 結 (1), 9th: 絆 (1), 9th: 応 (1), 9th: 直 (1), 9th: 夢 (1).

福井県知事になってもいい会員は?

ここはやはり歴代YEG会長経験者が上位に名を連ねる結果となりました! トップは21年度県連会長も務める清川君。理由は「福井がもっともっと元気になりそう」「物事の考え方が新しい」「地域を愛し、精一杯頑張っているから」など。2位の堀田君は「人との繋がりを大事にし、自然と人脈にしている」「福井を愛しているから」など。3位の宇佐美君は「福井の美味しい食べ物を知り尽くしているから福井の良いところをPRできる!」などの具体的な意見も。同じく3位の村中君は「自分の進むべき道に自信を持っている」など。また、「該当者なし」と回答した方が3名いましたが、理由として「志のために命を懸けられる人がいない」との辛口コメントも。地域のことを真剣に考えるYEGならではの意見です。

Table with 3 columns: Rank (順位), Member Name (会員名), and Votes (票数). Top entries include 1st: 清川 卓二 (14), 2nd: 堀田 達也 (6), 3rd: 宇佐美 嘉一 (4), 3rd: 村中 洋祐 (4), 5th: 五十嵐 嘉紀 (1), 5th: 石川 裕夏 (1), 5th: 伊藤 洋一 (1), 5th: 水元 一徳 (1), and 該当者なし (3).

最もイケメンだと思う会員は?

イケメンランキングは柳町君がダントツトップの順位? な結果となりました。理由としては「言うまでもなくそのルックス」「自分が女だったら惚れる」「イケメン...でもエッチ」など。2位の佐々木君は「情熱を感じる」「ハツラツとして元気がある」など内面も評価されています。3位の村上君は「時々見せる笑顔が素敵」など。そして4位には「ハンサムと思う」の票が入った北出君に並んで堀田会長が堂々ランクイン! 「いつも一生懸命なところがイケメン!」のようです。他メンバーの理由としては「トム・クルーズに似てる(岩佐君)」「女性部にモテモテ(高見課長)」「いい男のオーラがムンムン出てる(高木君)」「女の中の女。行動もイケてる(山本清美君)」などでした。

Table with 3 columns: Rank (順位), Member Name (会員名), and Votes (票数). Top entries include 1st: 柳町 剛弘 (15), 2nd: 佐々木 俊一 (5), 3rd: 村上 武雄 (3), 4th: 北出 慎吾 (2), 4th: 堀田 達也 (2), 6th: 五十嵐 嘉紀 (1), 6th: 岩佐 勝 (1), 6th: 高木 秀樹 (1), 6th: 高見課長 (福井商工会議所) (1), 6th: 水元 一徳 (1), 6th: 村中 洋祐 (1), 6th: 山口 広征 (1), 6th: 山本 清美 (1).



Table with 3 columns: Rank (順位), Member Name (会員名), and Votes (票数). Top entries include 1st: 松田 将裕 (0), 2nd: 五十嵐 嘉紀 (2), 2nd: 宇佐美 嘉一 (2), 2nd: 岡山 宇太郎 (2), 2nd: 久野 真 (2), 2nd: 堀田 達也 (2), 7th: 天野 準一 (1), 7th: 角谷 恒彦 (1), 7th: 工藤 紀昌 (1), 7th: 小辻 誠 (1), 7th: 佐々木 俊一 (1), 7th: 松井 良平 (1), 7th: 柳町 剛弘 (1), 7th: 米澤 稔喜 (1), わからない (7), and 未回答 (4).

最も商売上手な会員は?



Table with 3 columns: Rank (順位), Member Name (会員名), and Votes (票数). Top entries include 1st: 村中 洋祐 (13), 2nd: 水元 一徳 (7), 3rd: 天野 準一 (1), 3rd: 五十嵐 嘉紀 (1), 3rd: 市橋 加奈子 (1), 3rd: 宇佐美 嘉一 (1), 3rd: 角谷 恒彦 (1), 3rd: 菊 祥行 (1), 3rd: 岸本 潔武 (1), 3rd: 北出 慎吾 (1), 3rd: 清川 卓二 (1), 3rd: 松井 良平 (1), 3rd: 松岡 茂 (1), 3rd: 松村 知枝 (1), 3rd: 該当者なし (1), and わからない (1).

ここは上位2名を除いて票が割れました。商売上手と言われるのはYEG会員としては名誉なことです。トップの村中君は「店舗全面改装で儲かってそう」「プロモーションの術が身に付いている」「YEGネットワークを全て商売に繋げているから」「商売上手というより押し売り」などの意見が、2位の水元君は「知らないうちに買ってしまおう」「直接商売しない所が上手いと思う」など。3位は全員1票ずつ、興味深い意見として「自社製品をどう売り込むか日々勉強している(天野君)」「市場の変化に対して攻守の切り替えが早い(市橋君)」「思わずおせちを買ってしまった(松井君)」「ケチな経理担当の母に会社のコピー機を買わせたから(菊君)」など普段のYEG活動からは見えにくい意見でした。

変わった趣味をもっている会員は?

ここに選ばれたらちょっと複雑な心境かも?? トップの松田君は「見たとおり」「言えませんが!」「〇〇好き?」など意味深なコメントが...。2位は同率で2票が5人。「すごく多趣味そう(五十嵐君)」「全てにおいてマニアの域に達しているから(宇佐美君)」「鉄人レース経験者などそうはいない(岡山君)」「ディスクゴルフをしている(久野君)」「知らない変わった趣味を持ってそう(堀田君)」など。その他1票が入った会員の中では「意外性がありそう(天野君)」「茶道(角谷君)」「飲みに行くと思っそうかも(工藤君)」「コスプレが大好き!?(佐々木君)」「巻き髪の子にしか興味がないから(柳町君)」など、イケメンの意外な一面も?

伝統を受け継ぎ、新しいものを生み出す



天たつ 常務取締役 天野 準

「事業内容について教えてください」
「天たつ」といえば「汐雲丹」を思ってください。方もいらっしゃるかもしれませんが、たしかに、汐雲丹専門店とうたっており、が、実は海産物全般をあつかっています。いわゆる「海産物加工製造販売業」です。魚などの原料を仕入れて、自社工場にて加工し、片町本店や、プリズム福井店で販売しております。

「商品開発のコンセプトがあれば教えてください」
「ただです。でも、伝統を受け継ぎ、新しいものを生み出す」を、商品作りのコンセプトにしています。昔から日本、北陸、福井に受け継がれてきた伝統の技を、新しい切り口で現代のお客様にお届けします。その反面、昔ながらの味を変えない商品もお届けします。例えば、汐雲丹は江戸時代に開発されて以来、塩加減は多少控えめになりましたが、まったく変わらない製法で味を守り続けております。

「今、注目の新商品について教えてください」
去年の春から販売しております、「へしこ酒洗い」。こちらは、福井に昔から受け継がれてきた伝統の「へしこ」を新しい技術であります「酒洗い」で仕上げました。「酒洗い」とは地酒粕に「へしこ」を漬けておくことにより塩分を酒粕の中に落とし、代わりに酒粕の甘味を加える手法です。発売して1ヶ月で昨年の従来の「へしこ」の

一年分の売り数を超えてしまうという大ヒットを記録しました。次に、昨年末から販売しております、新商品「本まます昆布酢」。昆布で

「これからの展望について教えてください」
私たちの「福井」を全国に発信できればと思います。そのために、自社であります「天たつ」の掘り起こしを考えております。それは、商品であったり、お店の考えであったり、包装資材であったりと多岐に及ぶのですが、今あるもの魅力の再発見と練り直しこそが必要なことだと思っております。まずは、自社をもっと見極めて、外に目を向けていこうと思っております。



新商品2点

「より良く生きる」ために全ての人の健康をサポートする企業



株式会社 トウ・アー・ティー 松村 知枝 君

「事業内容について教えてください」
赤ちゃんから高齢者まで、老若男女全ての方の健康を様々な角度から専門的にサポートをしています。

「具体的にどんなサポートを行っていますか？」
様々な運動のプログラム開発を行っています。スポーツ・ダンス・体操などを使った子供向けの独自開発プログラムから、国の指針に添ったメタボ対策、高齢者の介護予防実践指導など、幅広い運動指導を行っています。

「では、実際にどこでこのサービスを受けられるのですか？」
一般向けには、スポーツ&カルチャーの「まなびサイト」や、ヨガスタジオ「THE BODY」で、様々な講座を開いております。子供の習い事から、趣味の教室まで、100種類近くのプログラムの中から、ご自分に合ったものをチョイスしていただいております。

また、併設の「ライオン」や「ライオン」でも簡単に運動できるスペースを提案しています。その他、企業様の健保組合をはじめ、官公庁への単発的な指導等も行ってまいります。



「今後の目標は」
会社の理念でもある、「より良く生きる」をキーワードに、専門的な検地から皆様の健康をサポートし、社会でなくてはならない会社を目指します。

〒910-0854 福井市御幸4丁目11-9 東建ビル3F TEL.0776-21-2082 FAX.0776-21-2083 URL http://www.to-a-t.net E-mail info@to-a-t.net

「モットふくい」で福井を盛り上げる企業

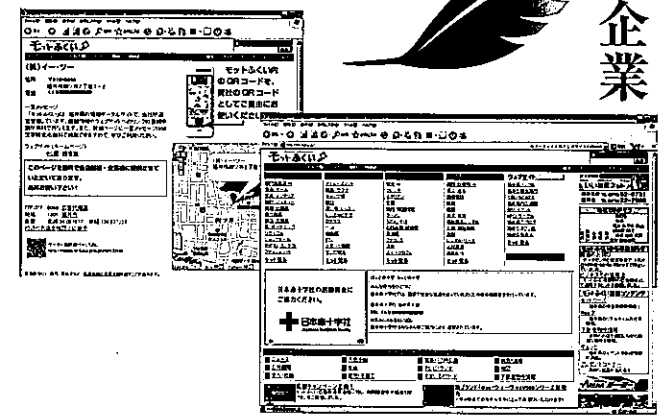


株式会社イー・ツー 小川 拓己 君

「事業内容を教えてください」
「福井」に密着した、インターネット上の情報サイト「モットふくい」のサイト運営を行っています。

「モットふくい」について詳しく教えてください」
「モットふくい」とは、簡単に言うと、福井のことなら何でも分かるウェブ上の情報サイトです。福井に関する有益な情報は全て公平にご提供することをポリシーに、ページ運営を行っています。色々なお店の情報、暮らしに関する情報から、求人情報まで様々なジャンルの情報が検索できます。スポンサーの情報も載せないので、意味がない「一般ユーザーの目線」で欲しい情報を網羅することを一番考えたサイト作りを目指しています。

「ビジネスでこのサイトを活用するにはどうしたら良いですか？」
このサイトから簡単に登録が出来ます。ホームページを持っている企業様はリンクをはる事が出来ます。ホームページをお持ちでない企業様には、ホームページ代わりに詳細ページというものを用意していますのでご利用ください。しかも無料でQRコードを作成しますので、企業のPRにも活用いただけます。また、情報の更新もメールで簡単に出来てまいります。



「今後の目標は」
このサイトを使う事によって、インターネットとリアルを近づけた、様々な方に見ていただく、知っていただくことにより、地域を盛り上げていきたいと考えます。

〒910-0846 福井市四ツ井2丁目7-2 KYビル2F201 TEL.0776-57-0125 FAX.0776-57-0171 URL http://m-fukui.jp mobile m-fukui.jp/ E-mail ogawa@e2fukui.co.jp

企画書・プレゼン資料・社内報・広報・小冊子・印刷物・教材・WEBサイト

その仕事ラクしませんか？

まだ仕事があるのに 時間も短縮！ 仕事も完璧！

時間だけが過ぎて 内容が不十分。 からだBOX

http://shop.karadabox.jp

使い放題プラン

※1年間契約となります 月額 **30,000円**

「からだBOX」のヘルス&ビューティープログラム、写真、イラストを、ご契約期間中は使い放題！利用するコンテンツ数を気にすることなく、どんどん活用できる法人様専用のお得なプランです。

PRプログラム作成プラン

※平成21年3月1日～5月末日まで 通常月額 **50,000円** → 月額 **30,000円**

貴社製品をタイアップさせて頂くプランです。各分野の専門家が作成したオリジナルプログラムを「からだBOX」に記載します。無料でダウンロードが可能に！幅広くPRすることができます。

株式会社 トウ・アー・ティー
〒910-0854 福井県福井市御幸4丁目11-9 東建ビル3F
TEL (0776)21-2082 FAX (0776)21-2083

平成20年度を振り返って

威風堂々 審査室



室長 清川卓二

昨年の牧野室長より審査室を引き継ぎました。和魂福彩審査室の審査は、厳しい苦言の中に、愛を感じることができ、情熱に火を付ける起爆剤となるすばらしいものでした。

今年、PDCA (Plan, Do, Check, Action) の管理のサークルを重要視し、自己審査に力を入れてもらいました。これまでのYEG活動は、どちらかと言うと、Plan, Doは、しっかり実施されてきましたが、Check, Actionに関しては、なかなか実施されなかったり、押さえどころが弱く、次回や次年度に同じ失敗を繰り返すことも多かったです。

1年が経ちました。当初は無知な私が安易に引き受けてしまったことを後悔もしましたが、沢山の方々に暖かく支えて頂き、今は本当に「まち系」の委員長をしてよかったと思っています。

れ、審査室メンバーの意欲と厳しさそして、愛も増していきました。一度審査に上がった事項が改善され、月を追う毎に、完成されていく委員会活動、これは、審査室泣かせでもありませんが、喜びでもありません。

総務 渉外委員会



委員長 今井順也

この1年、総務・渉外委員長という要職を賜り、本当に色んな面で勉強させて頂きました。振り返るとの1番の変化は「押しつけられる側から押しつける側へ」変わったことでしょうか(笑)

「他にやる人がいないからお願い！」と菊副会長に押しつけられる形でスタートした委員長生活。年度がはじまる前から事務局や副会長に助けられながら会員手帳や名刺の作成、定期総会、役員会の準備、執行部会、事業の取材...、最初は何でこんなに忙しいの？と疑問に思いつつ委員長を任せられたという責任感のみで活動してきましたが、徐々に意識が変わってききました。

企業(あきない)づくり委員会



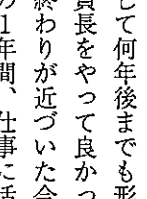
委員長 山本清美

平成20年3月に卒業を迎える予定でいたはずの私が、驚田副会長より企業づくり委員会の委員長の依頼を何故か受けてしまいました。でも1年を振り返れば、たくさんのお出合いがあり、たくさんのお仲間が増えました。

昨年5月・今年1月は講師例会を開催しました。二口氏、竹川氏との打合せは緊張しましたが、いろいろなお話が聞けて1〜2時間はあっという間。(講師の方は話好き?)

定期総会や近畿ブロック大会、参加者増に苦心した全国大会など思い出深い事業はたくさんありますが、どれも年中行事として決まったことなので今一つ委員会のカラーを出せる事業が少ないなあ...と思つていた秋口に「YEGのユニフォーム(ポロシャツ)を作りたい」と話が出た時は「これだ！」と手を挙げさせて頂きました。

地域(まち)づくり委員会



委員長 伊藤洋一

この原稿を執筆する時点ではまだポロシャツは出ていませんが、副委員長や委員メンバーのアイデアと実行力に助けられ、なかなか面白いものが出来あがりそうです。

青年部に入会して4年。ついにもっとも難しいと言われる「まち系」の委員長職を拝命してあつと言う間

会員拡大・交流委員会



委員長 宇佐美 嘉一

当委員会は正副委員長以外、今年度から入会したメンバーが所属する委員会でした。彼らはYEGとは何ぞや?から始まり、過去のYEG事業がどんなものだったのかは、未知数だったはず...そんな中、会員交流という目的の中から、当委員会が担当する事業を経験して行かなくてはならなかったのです。

経験者である私達正副委員長が、過去の事業の細かい部分まで情報を伝え、先導して事業を進めるとい方法が通常かもしれないが、今年度は最低限の情報しか伝えず企画を練っていく方法に試みました。(私が新人の頃の様に...)これは、出来るだけ過去に囚われず、彼ら新しいメンバーの考え・想いを取り入れ実行したいという考えからでした。(;)

から、彼らは青年部会員として大きく成長してくれたと感じます。これからの青年部活動では失敗を恐れず、考え行動をして欲しいと思います。がんばれーGo,Go,Go

人間(ひと)づくり委員会



委員長 松井良平

忘れもしない、一昨年の11月例会の日。水元副会長に拉致？され、一緒に会議所に行くこと。その道中「来年もう1年委員長を受けてくれないか？」とのこと

まさか2年連続で委員長を受けるとは頭の片隅にもなく、しかも全く畑違いのアントレキッズの委員会という全くの新境地だったので、一瞬迷いましたが、断れる雰囲気では？なかつたので2年連続の委員長が決定しました。

「さくらのお箸」で2月、3月とその当時の委員会の職務に終われ、次年度委員会のことを考えている暇もなく、新年度の委員会が始めて集まったのが4月中旬であり、他の委員会と比べるとかなり遅れたスタートになってしまい、焦りも少々ありました。

次年度会長抱負



平成21年度会長 水元一徳

平成21年度、歴史ある福井商工会議所青年部の会長を勤めさせていただきます、水元一徳です。現在、その責任の重さに身が引き締まる思いの日々を送っております。

さて現在、100年に1度といわれる世界恐慌に見まわれ、株価暴落や急激な円高など世界規模で暗い影を落とし、中小零細企業にとって厳しい状況が続いています。

しかし、我々はこの現実をしつかりと受け止め、「商売」とは？「価値」とは？といった基本に立ち返り、本来自分たち企業が存在する社会的価値を再認識し、顧客のニーズを的確に捉え、より良い商品やサービスを提供できる、また新しいビジネスの創造に、失敗を恐れず行動・実践に移していかなければならないと考えます。

21年度は、「行動こそYEGの証しー自分を磨き、実りある挑戦をしようー」をスローガンに、日本・福井が誇る伝統文化や芸術、技術、歴史などに触れつつ、またYEGの過去の事業を振り返り検証し、「仲間づくり・青年経済人としての資質向上・地域への貢献」をテーマに、YEG活動を構成していきます。YEG活動を通し、青年経済人としての知識・見識を身に付け、個人、企業、地域に対し、より明るく魅力的な発展に繋がるよう、仲間と共に「実践・行動」していきたいと思ひます。

しかし優秀な委員会メンバーのもと、「えきまえアントレキッズ」という新たなアントレキッズの展開を実現し、様々な方面から良い評価をいただきました。その成果がYEG大賞の最終選考まで残り(原稿を書いている時点で)、この会報が出ているころにはきつとYEG大賞を受賞していることでしょう。

この1年多くの方に支えられ、とても充実した日々を過ごすことができました。関係各位に心から感謝いたします。

精神(こころ)づくり委員会



委員長 佐々木俊一

「精神(こころ)づくりは情熱づくり」・・・何かに憑りつかれたように、繰り返し連呼してきた一年でした。いい加減しつこかったという声があるのかなとか(笑)

熱意(情熱)や思いをもってYEG活動に取り組むことで得られた学びや気づきは、企業、地域、個々の生活、すべてのフィールドに生かしていけるということ、福井YEGの仲間・先輩の情熱や実際の行動に触れてみることで、皆さんに伝えようとしてきました。「こころ」という形のないものを追求するので、戸

惑い、悩みましたが、まずは自分たちが情熱をもって活動に取り組み、皆に働きかけていくというスタンスを貫こうと、委員会で決めたのを覚えています。会員全員に電話をかけた後、事業所に押しかけ(?)たり、例会の打ち合わせを全部個別で何人分も行ったりと、効率とは程遠いやり方もこの委員会らしい、この委員会ならではのものだったと感じています。

決まるものも決まらず深夜まで議論を重ねたのも一度や二度ではありません。毎回事業当日ギリギリまで粘りました。そうして活動を続けるうちに、うまく言葉になりませんが、とっておきの秘密を共有した、あるいはいっしょに悪戯をはたらいた少年達が胸に抱くような、何か「一体感」のようなものが委員会に芽生えるのを感じました。担当事業が終わったあと、みんな「へへ」と笑い合ったのがとても印象的です。

「委員長がそこまでいうんだつたら」と、無理難題にも耳を傾けてくれ、舌足らずな言葉を補い、ガチガチになった頭をほぐし、そしてあちこちと動き回ってくれたのも、それぞれのメンバーでした。今後の活動でも、委員会という枠を超えて、膝を突き合わせていけたらいいなあと思っています。くれぐれも「もうお前とはいっしょにやりたくない」なんて言わないでください(泣)

この委員会の活動がはつきりとした形になって残るなんて欲張りとは言えません。ただひとりひとりにとって、今後熱意と思いをもちYEG活動に取り組むきっかけになってもらえたら幸いです。そして福井YEGがひとりでも多くの人にとって「自分を奮い立たせる瞬間を与えてくれる場所」になったらと、願います。一年間、どうもありがとうございました。

平成21年度 福井商工会議所青年部 組織図



総務・渉外委員会



委員長 佐々木 俊一

さまざまな業種から、いろいろな考えや思いを持つ人達が集う福井YEGは素晴らしい緑の宝庫。その福井YEGにおいて、長きに渡り「語り・行動」できる仲間づくりを行うため、総務・渉外委員会では一年間、裏方としての役割をしっかりと果たしながら、同時に自ら汗をかき、積極的に働きかけていく「アグレッシブな総務委員会」という姿勢で、膝をつき合わせて語り合える場、肩を組んで汗をかける場、を皆さんに提供していきたくと考えています。一年間、どうぞよろしくお願いたします。

すー！また、山岸・久野・北出・坂田・柳町という福井YEGきってのイケメンな副委員長と共に、今年一年間頑張ってくださいますので何卒よろしくお願いたします。

資質向上委員会



委員長 松田 将裕

平成21年度、資質向上委員会委員長を仰せつかりました松田と申します。どうぞよろしくお願い申し上げます。

入会してから、初年度を除いて6年連続、副委員長としてお手伝いさせていただきましたが、ようやく委員長になることができました。喜ばしいことと同時に、責任の重さも痛感しております。

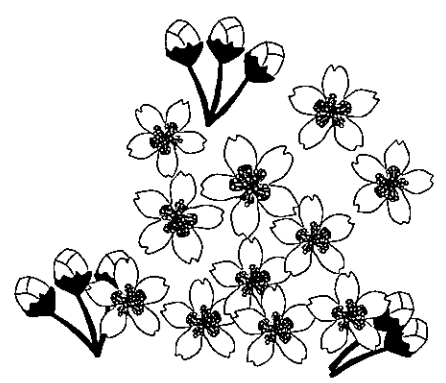
ビジネス戦略委員会



委員長 米澤 捻喜

今年1年間、ビジネス戦略委員会の委員長を務めて頂く事になりました。皆様もご存知の通り、今年1年間は非常に厳しい年になると思います。そこで当委員会では、如何にこの群雄割拠の時代を生き抜き、勝ち残る術を皆様と一緒に学んでいこうと思います。厳しい時代こそが企業を進化させるーというようなポジティブシンキングで尚且つ、アグレッシブな事業を行っていきま

来年度の方針ですが、当委員会では「伝統・文化・芸術にふれ豊かなところをつくる」ことを目的にYEG委員の資質向上を図っていきたくと考えております。未曾有の世界的不況の中、我々若手経済人は精神及び体力を消耗しながら日夜経営に取り組んでおります。この様な状況だからこそ、「明日の活力や癒し」を見出すような企画をどんどん打ち上げたいと考えており、また「YEG活動をしていて良かった。」と会員の方が思えるような雰囲気作りにも心掛けて行きたいと考えております。



実践・実行委員会



委員長 山口 広征

35周年という区切りの年に記念事業を担当する委員会を預かる事になりました。私自身、入会して初の記念事

業と言う事で今までの事業を勉強させて頂きました。過去の先輩方が築いてこられた実績に感心・感銘を受けております。30周年事業の時に作成された「30年後のビジョン」を少しでも手助け出来るような事業をいろいろ考えてまいります。

新入会員の受け皿にもなる委員会ですのでYEGの精神を伝承しつつ、入って良かったと言ってもらえるように楽しく伸び伸びと活気溢れる委員会にしようと思っております。皆さんご協力のほど宜しくお願いします。

新入会員紹介



福井市不動産 宮永 真孝

初めまして、平成20年6月にYEGに入会させていただきました宮永真孝と申します。

福井市若杉のほうで不動産会社をしており、売買物件(土地や新築、中古住宅)をはじめ、賃貸物件(アパート・マンション)やテナント物件(貸店舗・貸事務所)、駐車場など、お客様の「売りたい」「買いたい」「貸したい」「借りたい」「不動産の有効活用」等、多種多様なニーズに対応いたしております。

事務所は古く、規模も小さい会社ですが、日々変化する不動産情報や法律問題に対し「迅速な情報提供・親身なサービス・安心と信頼」をモットーに、メールによる希望物件配信・不動産相談サービス、オンライン登録簿取得サービス、理想の建物づくりをサポートする3Dウォークスルーサービスなど、時代のニーズに合わせたサービスを展開中です。

現在土地家屋調査士、ファイナンシャルプランナー取得も目指しており、深い知識を習得することにより信頼性の高い物件のご紹介、より有効な資産活用のご提案ができるよう心がけています。YEGに入会し半年ちよつとですが、故郷福井について考えながら頑張ります。



福井ワシントンホテル 江守 勇三

はじめまして 江守勇三43歳巳年生まれです。現在妻と子供が二人。5歳と2歳がおります。金沢で青春時代を送り、27歳で福井へ戻って参りま

した。福井ワシントンホテルの開業(平成4年)に目がけ入社いたしました。会員制クラブパロンに入り当時はバーテンダーとして夜の帝王?といわれたことも...

営業に移ってからは現場からは遠ざかり、時にはシニアカーを振って見たくなることもあります。当社も17年目になり老朽化が目立ち、今年6月にむけてリニューアルを計画いたしております。特に5Fフロントが1Fに降り、お客様をスムーズにアテンドできるような機能的な空間になります。レストランは17F銀座・5Fボンジュールと装いも豊かに蘇ります。私達スタッフもこれまでとは一味違うサービスでお客様をおもてなしいたします。

どうぞ是非、福井ワシントンホテルをよろしくお願いたします。また、YEGの意気込みとして一人でも多くの会員と知り合い会社の情報や異業種を勉強し、営業に役立てたいのとか地域にお役に立ちたいと思っております。



㈱ダイエイ 佐竹 悟

はじめまして、㈱ダイエイの佐竹悟です。私たちの会社は越前市にあり、昭和27年から環境や廃棄物の仕事をしています。ゴミやリサイクルのことはもちろん、水処理やカーボンビジネスまで幅広く活動しています。もし、環境や廃棄物のことでお困りになりましたら、㈱ダイエイの佐竹までご連絡ください。直ぐに駆けつけます。

でもこれは副業で、本業は㈱ダイエイエコテック(グループ会社)で経営コンサルティングとして仕事をしています。新しいビジネスや戦略プランニングをサポートする事業化支援、意識変革、チームワーク醸成、(知的)



アスワ電機㈱ 川崎 直大

生産性向上、風土改革、学習する組織などをサポートする組織変革・組織開発支援、などが専門です。こんな変わったことを職業にしていますが、原点には「人」が好きで、「人」は誰にでも可能性がある。ことを下真剣に信じている気持ちがあります。だからこそコンサルタントになったわけです(笑)。福井YEGでも同じ気持ちで活動していきたいと思っております。今はまだ具体的な目標はありませんが、人との出会いや交わりを楽しみ、感謝しながら、仲間と共に何かを成し遂げたいと考えています。

アスワ電機㈱の川崎です。会社の事業内容としては、工場関係の生産設備や排水処理場などの制御盤や配電盤を主に設計・製作しています。カスタム・オーダー品での製作がほとんどなので企画・設計・製作から現地調整を全て自社で行っています。常に、客先のニーズを考え、操作性・メンテナンス性を重視したモノづくりを行っています。

最近では、古い制御盤の電気のみ最新の制御部材に更新したり遊休設備の再生としてメカ・電気などを含めた再生も行っています。会員のなかで、工場内生産設備の事で悩みや改造・修理などありましたら、弊社までご連絡いただくと幸いです。きっとお役に立てると思います。商社・部品メーカーの枠を超えた技術力で提案をさせていただきます。会員皆さんには感心させられることが多く、自分自身「まだまだ」と思う事が多々あります。皆様方と交流を深めながら、自分自身を進化させて行きたいと思っております。ご迷惑を掛けるかもしれませんが、これからも宜しくお願いします。



天野 準一

こんにちは。天野準一と申します。昨年春まで東京上野の魚屋で仕事をしておりました。4月に帰郷し今は実家でもあります「天たつ」で製造販売企画営業など全般的な業務に従事しております。実家でもあります「天たつ」は江戸時代の文化元年(1804年)に創業しまして、以来代々続けてまいりました。いわゆる「老舗」に生まれて、これから会社をどういう方向にもっていくのか、今はその思案に没頭しております。YEGに入会しましてこの数ヶ月、大変な勉強をさせていただきました。仕事をしているだけではなかなか得られないようなことがたくさんございます。これからも仕事に、プライベートにと「まずは体験する」をモットーに、自分に足りない部分を意識して、自己研鑽に勤めていこうと思っております。よろしくお願いたします。



北出 慎吾

北出経営労務事務所の北出慎吾です。2008年1月に起業し、早1年が経ちました。仕事は、中小・零細企業に特化した経営・人事コンサルティングをしており、主に企業の採用、教育、仕組みづくり、売上アップのお手伝いをしています。大学卒業後、経営コンサルティング会社に入社し、ISO9001、14001、社員研修、経営計画策定支援、会議運営支援、社員を成長させる人事制度コンサルティング、企業のリスク管理を支援する人事労務など企業の課題解決コンサルティングを展開してきました。社員研修、人事コンサルティングを展開していきながら「一人」の成長に喜びを感じ、「人」に携わる仕事がいかに社会保険労務士取得を決意。31歳で地元福井に

戻り、北出経営労務事務所を開設しました。YEGには昨年6月に入会し、様々な学びを得ました。全国大会やクリスマス例会など数々のイベントを間近で経験し、青年経済人としてYEGがいかに重要な役割を担っているかを感じることができました。また、ちょうどその頃、「月間100人の新規の方とお会いする」を目標に掲げていたので、YEGを通じて、たくさんの方とお会いすることができました。9月、10月、11月と3カ月連続で目標を達成し、6月から12月までの7ヶ月間で、700人の方と新たに会うことが出来たのは、大変うれいことであり、自身自身の成長につながったと感じています。私は、「中小企業を元気に」北陸・福井を元気に」を使命に活動しています。YEG活動を通して、日々進歩したいと考えております。今後ともどうぞよろしくお願いたします。



林 大敬

はじめまして。昨年6月に入会させていただきました。弊社の業務内容は総合印刷業です。新聞折り込みの大量ロット印刷物から、DM、チラシ、名刺等、本当に必要な小ロット印刷物まで、幅広く対応させていただきます。小回りの利く印刷所として日々の業務に取り組んでいます。どんな些細なことでも結構ですので、ご相談ください。昨年のYEGの活動の中では、たくさんの人と知り合うことができ、今年はさらに親睦を深めたいと思っています。まだまだ分からない事が多くご迷惑をおかけしますが、今後ともよろしくお願いたします。



小辻 誠

初めまして、株式会社トミヒサP&Aの牧野裕行です。弊社は、総合広告代理店として、広告業を始めイベントの企画、運営管理を行っています。特にイベントは、式典・セレモニー、コンサート、展示会、講演会など全てをサポートします。また、プランニングからオペレーターまで経験豊かなスタッフが全てをサポートします。皆さん何かありましたらお気軽にご相談下さい。YEGに入会させて頂きましたが、まだまだ分からない事だらけですが、活動に参加して、皆様と交流を深めたいと思いますので、よろしくお願いたします。



牧野 裕行

はじめまして、有限会社マサシ自工の小辻誠です。当社は、自動車(主に大型トラック等)の修理、整備、架装、販売を行っている会社です。今の日本は、物流が発達しており、何処に行っても物があふれており、私たちが日常生活するのに何等支障をきたす事はありません。その物流の基本となっているのはトラック輸送です。ただトラックといっても、運ぶ物や地域環境によって様々な型状、仕様が有り、又運行する会社やドライバーによって使用環境等の違いがあります。当社はその多様にとんだニーズにお応えする為、改造、改良を行なって(不法改造は行なっておりません)おり、少しでも物流社会のお役に立てればと日々精進しております。今後ともよろしくお願いたします。



小川 拓巳

こんにちは。イー・ツールの小川拓巳です。福井県の情報ポータルサイト「モットふくい」を運営管理及び広告代理店をしています。「インターネットはアナログだー」を理論として、毎日営業活動、モットふくいを福井の皆様、全国の皆様に広げる活動を精力的に行っております。YEGの皆様には、色々な意味で日々勉強をさせていただいております。今までの人生における失敗を糧とし、前向きに元気に仕事をし、皆様の記憶に残る人物になれるよう頑張っております。街で見かけましたらお声をかけてください。



山本 弘行



今村 敏之



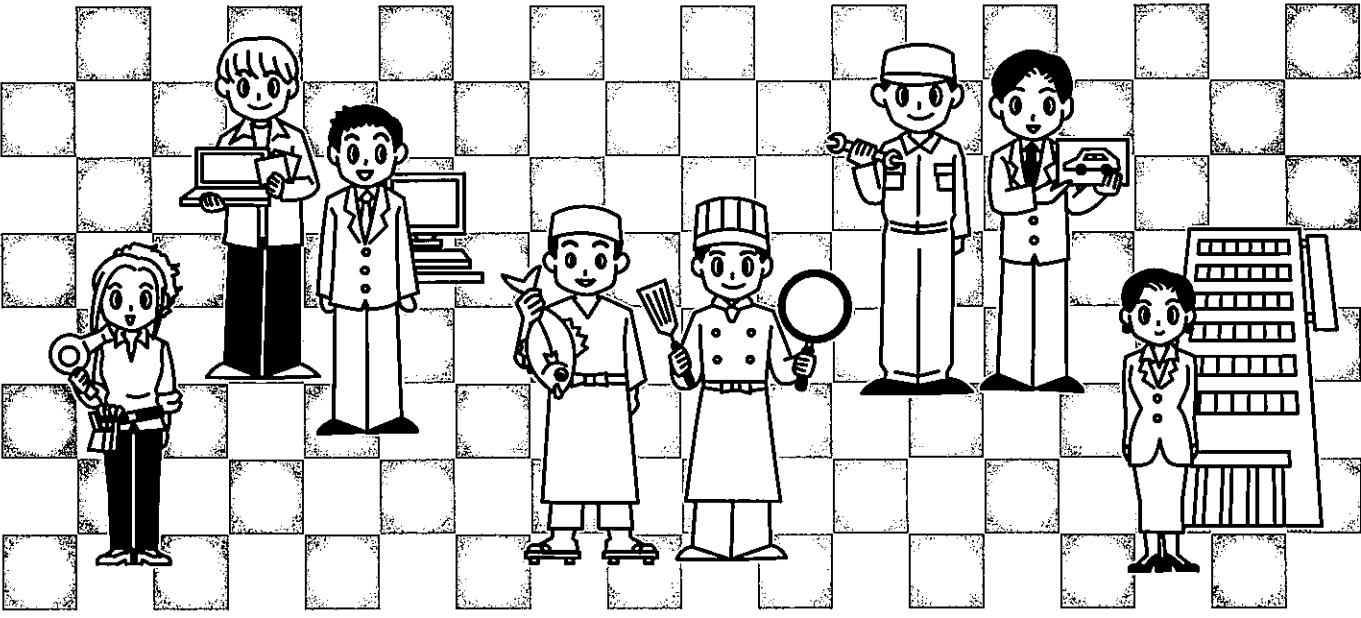
廣部 すぐ里

平成20年6月入会、(株)廣部硬器の廣部すぐ里です。セラミックス(いわゆる焼き物ですが、硬質磁器)の警察・消防紋章、寺紋・家紋、校章・校名文字、館名文字、プレート、タイル、表札などのサイン関係とセラミックス蓄光材がメイン製品です。ウォータージェットマシンやサンドブラスターによる加工もさせて頂いております。趣味は読書(字が読めるようになった頃から)とソフトラレー(1年ちょっと前から)です。読書は毎日ソフトラレーは試合も含め週3〜4回しています。好きな食べ物はパン、アイスクリーム、チョコレートなど、超甘党です。嫌いな食べ物は肉の脂身(霜降りも無理)。お酒は嗜む程度に。ちよつとずつ人数が増えていく唯一の委員会(会員拡大・交流)に所属し、イベントを皆で作ります。何ともいえない達成感を味わいました。次年度は総務渉外委員会の副委員長とすることで、やる気と不安をいっばいで。



吉川 克己

初めまして、株式会社福井新聞PRセンターの吉川克己です。弊社は、「新聞」「テレビ」「ラジオ」「雑誌」「チラシ」等のはじめとする広告、「HP」の構築、「イベント」のプロデュース等で、クライアント・生活者・メディアを有機的につなぎ、新しい価値をつくりだす広告代理店として存在することで、「誇りの福井PRide Project」を創造し、地域社会の成長と発展に貢献できたらと考えています。昨年4月にYEGに入会させていただきました。様々な人



おめでとう

Baby

Congratulation!

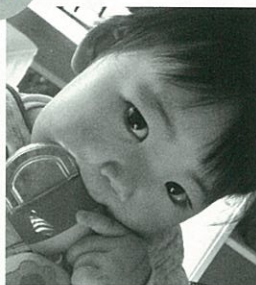


食べるの大好き!
何でも
食べちゃうぞー。

ささき しゅんすけ
佐々木俊亮
男の子
平成19年12月31日生
父 佐々木俊一

Baby

Congratulation!



毎日元気に
走って、跳って、
「あーうー」と
歌ってます。

たかぎ
高木あかり
女の子
平成20年1月24日生
父 高木秀樹

結婚

Congratulation!

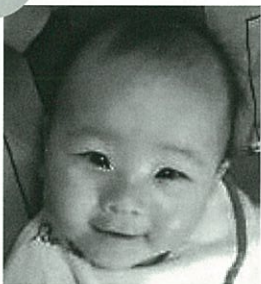


米澤稔喜
〈配偶者名前〉 米澤吉子
〈婚姻日〉 平成20年10月19日

諸先輩方を見習って、
円満な家庭を築きたいと思います。

Baby

Congratulation!



皆に笑顔
振りまいてます。
将来はオトコ泣かせに
なるかな～

やまぎし なつき
山岸 夏希
女の子
平成20年6月30日生
父 山岸範之

福井YEGポロシャツデザイン大賞

デザイナー…松村知枝君(株トウ・アー・ティー)



今年にはブログを始められた方が多かった
よう、仕事や食べ物、旅行、ゴルフ、家
族のネタなど、毎日楽しく拝見しておりま
す。青年部事業の話をすることはありません
が、仕事や家庭の事などをお聞きする機会
はそう多くないものです。そんな時、ブロ
グを拝見することで、皆さんのプライベ
ートをうかがい知ることができ、私にとっ
てはとても勉強になります。
しかし、ブログの更新時間を見ると深夜
2時、早朝5時など…。いつ寝ているので
しょうか?堀田会長が「時間はつくるもの
!!」とよく言っておられますが、多忙な仕
事に追われながらも毎日欠かさず更新され
ている様子を見ると、頭の下がる思いです。
事務局ブログが近々開設されるとの噂も
…!? YEGプログラムの皆さん、その際
にはご指導よろしく願います!!
事務局 渡辺幸佑

西木田通信